

近畿大学病院で前立腺がん小線源療法後の X 線 CT 撮影を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院中央放射線部では、【前立腺がん小線源療法後の X 線 CT 画像の精度向上に関する後方視的研究】という臨床研究を行っています。そのため、前立腺がん小線源療法後の X 線 CT 撮影を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会 (<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>) で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可も受けて行われます。

研究課題名

前立腺がん小線源療法後の X 線 CT 画像の精度向上に関する後方視的研究

① 情報の利用目的及び利用方法

この研究では、前立腺がん小線源療法後の病巣部およびその周辺組織への線量分布の最適化と線源シードの逸脱確認のために行われる X 線 CT 撮影において、シード線源の視認性を向上させる最適な撮影方法を明らかにすることを目的としています。当院で前立腺がん小線源療法の治療を受けられた患者さまのうち、20歳以上で、2021年8月1日から2022年10月31日の期間、病院棟の第3CT室で前立腺がん小線源療法後の X 線 CT 撮影を行ったすべての患者さまを対象として、診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者さま個人が特定されないように匿名化を行い、個人情報に関しては、厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。

②利用する情報の項目

- ・カルテ情報（診断名、病期、対象疾患に対する治療内容）
- ・各種検査結果（CT画像）

③利用する者の範囲

本研究に参加する当院の医師等

研究責任者 近畿大学病院 中央放射線部 技術主任 北口茂聖

研究分担者 近畿大学医学部 放射線医学教室 放射線診断学部門 医学部講師 任誠雲

近畿大学医学部 放射線医学教室 放射線腫瘍学部門 医学部講師 稲田正浩

近畿大学病院 中央放射線部 診療放射線技師 橋本直美

④情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

近畿大学医学部

⑤研究対象者の求めに応じて、研究対象者の情報の利用を停止すること

研究の対象となる方またはその代理人のご希望に応じて、本研究についての計画書および研究方法に

関する資料を入手・閲覧できます。また、あなたの CT 画像や診療情報を研究に用いて欲しくないと思われた場合には、以下の研究責任者に遠慮なくご連絡下さい。その場合、研究データの利用を停止いたします。情報の利用の停止がこれからの治療方針に影響を与えることはありません。

⑥上記⑤の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

研究責任者 近畿大学病院 中央放射線部 技術主任 北口茂聖

住所 大阪狭山市大野東 377-2

電話番号 072-366-0221 (内線 2121)

(月曜～金曜 9 時～17 時／土曜 9 時～12 時／但し 11 月 5 日は創立記念日で休み)

以上